

[02センター追試 センター追試]

平面上の3点  $O, A, B$  が  $|\vec{OA} + \vec{OB}| = |2\vec{OA} + \vec{OB}| = |\vec{OA}| = 1$  を満たしているとする。

(1)  $\vec{OA}$  と  $\vec{OB}$  の内積は  $\vec{OA} \cdot \vec{OB} = -\frac{\text{ア}}{\text{イ}}$  である。また、 $|\vec{OB}| = \sqrt{\text{ウ}}$  である。したがって、 $|\vec{AB}| = \sqrt{\text{エ}}$  となる。

(2) 三角形  $OAB$  の面積は  $\frac{\sqrt{\text{オ}}}{\text{カ}}$  である。また、 $O$  から辺  $AB$  に下ろした垂線の

長さは  $\frac{\sqrt{\text{キク}}}{\text{ケコ}}$  である。

(3) 点  $P$  が平面上を  $|\vec{OP}| = |\vec{OB}|$  を満たしながら動くとき、三角形  $PAB$  の面積  $S$  の最大値を求めよう。 $P$  から  $AB$  に下ろした垂線の長さの最大値は

$\sqrt{\text{サ}} \left( 1 + \frac{\sqrt{\text{シ}}}{\text{スセ}} \right)$  であるから、 $S$  の最大値は  $\frac{\sqrt{\text{ソ}} + 2\sqrt{\text{タチ}}}{\text{ツ}}$  である。